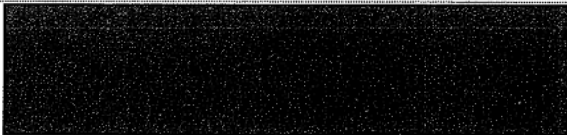


岡山市市民協働推進ニーズ調査事業実施報告書

※各項目はできるだけ簡潔かつ具体的に記載してください。

※枠の幅は自由に変更してください。なお、全体で A4 サイズ 4 ページ以内に収まるように作成してください。

実施主体	団体名	NPO 法人だっぴ
	担当者氏名	河原彩花
	連絡先	
	合同提案団体 (あれば)	
岡山市の協働課等	課名等 担当者氏名 (連絡先)	課名等 岡山市教育委員会 担当者 永井正博 ()
調査事業	名 称	キャリア教育モデルプログラム「だっぴ」導入に向けての 岡山市内中学校キャリア教育状況の聞き取り調査
	調査の目的・仮説	<p>今回の『キャリア教育モデルプログラム「中学生だっぴ」導入に関する岡山市内中学校キャリア教育状況の聞き取り調査』は、中学生だっぴ事業の採択にあたり、市内各中学校におけるキャリア教育の現状把握に努め、より汎用性の高いプログラムの構築と効果の検証につなげることを条件として付与され、以下2点を目的に実施した。</p> <p>① 岡山市の中学生の現状や取り巻く環境を知り、市内の中学校に「広げていくための課題を明らかにする」こと ② 課題を踏まえて 学校ごとの環境や課題などのニーズに適した「プログラムを作成する」こと</p> <p>現在、中学校で展開されているキャリア教育の現状と教職員のニーズ調査をすることで、市民協働推進モデル事業の採択条件を満たすとともに、中学生だっぴのプログラムや実施体制へ結果を反映し 効果的かつ持続的な事業を考案する。また本プログラムの周知を広げ、次年度以降さらに多くの中学校で「中学生だっぴ」を展開していくことを目指してゆく。</p>
	調査の対象数量	対象：岡山市立中学校36校 ※「調査中学校一覧」参照 P5 各学校より、役職・年数などランダムに1～2名が回答

調査事業	調査の方法	<p>岡山市教育委員会より市立中学校に聞き取り調査依頼を行い、NPO 法人だっぴの調査スタッフが各中学校を訪問して聞き取り形式で調査。聞き取り調査は、事前に以下のような共通項目を設定し、予め伝えておいた項目に沿って 30～90 分程度で行った。</p> <p>[聞き取り調査項目]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、職場体験活動を行う際の、事前・事後の取り組みについて 2、現職の教員が、現行のキャリア教育の中でどのような必要性を感じている点 3、地域やPTAと連携をした取り組みについて 4、だっぴ授業の開催を希望する場合、学校が取り組みやすい規模・時間・時期・体制など <p>なお本調査では、生徒に日々接する教職員の実感している雰囲気や課題を丁寧に汲み取ることに重点を置き、選択式のアンケートなどは実施していない。</p>																		
	調査の工程	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>工程</th> <th>担当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月</td> <td>調査内容について打ち合わせ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>調査対象の中学校へ調査依頼 日程調整</td> <td>永井 河原</td> </tr> <tr> <td>1月～2月</td> <td>調査</td> <td>河原</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>報告書案の確認</td> <td>河原</td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>報告書提出</td> <td>河原</td> </tr> </tbody> </table>	月日	工程	担当	11月	調査内容について打ち合わせ		12月	調査対象の中学校へ調査依頼 日程調整	永井 河原	1月～2月	調査	河原	3月	報告書案の確認	河原	4月	報告書提出	河原
	月日	工程	担当																	
11月	調査内容について打ち合わせ																			
12月	調査対象の中学校へ調査依頼 日程調整	永井 河原																		
1月～2月	調査	河原																		
3月	報告書案の確認	河原																		
4月	報告書提出	河原																		
調査結果概要 (詳細結果については添付してください)	<p>調査結果より、「中学生だっぴ」は岡山市のニーズに適應し、効果を期待できると思われる。</p> <p>今回の調査では、現行のキャリア教育「職場体験」に焦点をあて聞き取り調査を実施した。主体となり実施し 中学生と日常的に関わる教員の実感や課題を聞き取り、報告書にまとめた。調査から浮かび上がったニーズと、「中学生だっぴ」の効果や実施方法を照らし合わせ、岡山市の中学校におけるニーズとの適合性を確認した。</p>																			
本調査を踏まえて提案したい協働事業の予定	<p><input type="checkbox"/>平成28年度岡山市の一般施策で事業を実施する予定</p> <p><input type="checkbox"/>平成29年度岡山市一般施策として実施する予定</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>平成28年度市民協働推進モデル事業に提案する予定。</p> <p><input type="checkbox"/>平成29年度市民協働推進モデル事業に提案する予定。</p> <p><input type="checkbox"/>その他 ()</p> <p>提案(実施)する予定の事業計画案概要</p> <p>平成27年度の実施成果と本調査により、プログラムの有用性が認められた。よって引き続き、岡山市教育委員会と協働で「中学生だっぴ」の実施を行う。</p> <p>平成27年度は中学校1校に留まったが、市内中学校5校から実施申込みがあり平成28年度は4校での実施が確定した。開催校が増えても、質のよいプログラムを提供し続けていくことを大切に、実施体制を形作っていききたい。今調査の調査結果と前回の実施経験に基づき、今後プログラム実施を必要とする中学校での実施が可能になるよう、地域の大学や団体との連携も平行して注力していく。</p>																			

岡山市市民協働推進ニーズ調査事業 収支決算書

単位(円)

調査事業名	キャリア教育モデルプログラム「だっぴ」導入に向けての 岡山市内中学校キャリア教育状況の聞き取り調査
-------	--

(収入)

	費目等	金額
自己資金等	実施主体 事業費	145,920 円
	合同提案団体	円
	合計(a)	円
事業収入	事業収入	円
	合計(b)	円
岡山市補助金申請額(c)		500,000 円
収入合計(d) = (a)+(b)+(c)		645,920 円

(支出)

	費目	金額	内訳
経費	人件費	602,000 円	調査費(調査・ヒアリング、資料作成) 関連作業(事務、集計、打合せなど) 報告書作成作業一式 送付作業一式
	旅費・交通費	43,920 円	調査交通費 燃料代
総事業費		645,920 円	※収入合計(d)と同額

※領収書等の支払の実績を証明するものを添付してください。

※会議費、交通費等の支払の場合はその目的・場所等がわかる資料を添付してください。

※人件費の場合は業務従事日、時間等を添付してください。